

平成30年2月市議会 総務委員会資料

第9号議案：平成30年度長崎市一般会計予算

【目次】

(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 1 一般管理費	
	12 市民活動推進費		
		4 暴力追放「いのちを守る」長崎市民会議事業費負担金	1
(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 2 3 スポーツキャンプ等誘致費	
	1 キャンプ誘致推進費		
		1 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致推進費	2
		2 ラグビーワールドカップキャンプ誘致推進費	3
		3 ラグビーワールドカップキャンプ交流事業費	4
(款) 4 衛生費	(項) 1 保健衛生費	(目) 1 0 火葬場費	
	3 【単独】火葬場施設整備事業費		
		1 火葬炉改修ほか	5
(款) 1 0 教育費	(項) 7 保健体育費	(目) 3 体育振興費	
	1 社会体育振興費		
		6 V・ファーレン長崎応援事業費	6
	3 平和マラソン推進費		
		1 平和マラソン準備費	7～9
		【債務負担行為】	
		平和マラソン推進費負担	10
(款) 1 0 教育費	(項) 7 保健体育費	(目) 4 体育施設費	
	3 【単独】体育施設整備事業費		
		1 土井首中学校運動場夜間照明設備改修	11

市民生活部

平成30年2月

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
110～ 111	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	12-4	暴力追放「いのちを守る」長崎市民会議 事業費負担金	千円 800

1 概 要

市民が犯罪被害にあうことなく安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現を図るため、長崎市、市民、事業者、関係機関・団体（以下、関係団体等）などで構成する暴力追放「いのちを守る」長崎市民会議（以下、市民会議）の事業に負担金を支出する。

2 事業内容

平成29年度で10年の節目を迎え、平成30年度に向けて事業内容の見直しを行い関係団体等と連携して市民参加型の暴力追放運動や広報啓発活動に取り組む。

（負担額）

暴力追放「いのちを守る」長崎市民会議事業費負担金 800千円

【内訳】ア 市民集会・パレード開催費 600千円

イ 広報啓発事業費 100千円

ウ 事務費 100千円

市民会議の概要

1 目的

関係団体等が一体となって、暴力追放に取り組むことにより市民が安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現を図る。

2 構成団体

地域団体、防犯団体、学校関係、各種団体、交通関係、金融機関、商工関連、報道機関、行政機関 計116団体

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 800	千円 —	千円 —	千円 —	千円 800	千円 —

※暴力追放いのちの基金繰入金

【参考】

（単位：人、円）

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
参加者数	市民集会・パレード	1,400	1,000	1,000	1,100	1,100	1,100	1,000	1,000	1,000
	啓発書写コンクール	3,872	3,026	6,387	6,817	6,815	7,349	4,484	3,911	5,646
	その他	—	840	—	—	2,000	2,000	2,000	2,000	—
	合計	5,272	4,866	7,387	7,917	9,915	10,449	7,484	6,911	6,646
決算額	496,495	1,994,321	831,319	1,398,706	1,999,711	1,856,932	1,592,763	1,599,147	1,047,748	(予算) 1,400,000

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
136～ 137	2 総務費	1 総務管理費	23 スポーツキャン プ等誘致 費	1-1	東京オリンピック・パラ リンピックキャンプ誘 致推進費	千円 210

1 概 要

東京オリンピック・パラリンピックにおける各国選手団のキャンプを長崎市に誘致することで、長崎市のスポーツ振興を図るとともに、世界のトップ選手と市民との触れ合いなどを通じた国際交流を行い、地域活性化につなげる。

2 事業内容

(1) キャンプ誘致の取組み

県が中心となり、県内の複数市町での受入れの調整を行う。また、長崎市にゆかり(交流)がある国に対し、大使館や領事館等を通じてキャンプ誘致を働きかける。

【経費内訳】

ア 旅費 205千円

各国大使館等に対する働きかけ 東京都 1人×2回

イ 役務費 5千円

各国との事務連絡のための郵送料

(2) 取組状況

ア 市町連絡会議の開催(主催:長崎県)

イ 大会組織委員会が作成する公式キャンプガイド(紹介リスト)に申請・登録

ウ ベトナム共和国による視察受入(H28.4月)

エ ポルトガル水泳連盟による視察受入(H29.11月)

(3) 今後のスケジュール(予定)

年度	長崎市	全体スケジュール
平成30年度	●各国への働きかけ、誘致交渉、競技視察団 の受入(随時) ●キャンプの実施 (キャンプチームサポート、歓迎レセプション、 交流事業の開催)	◇組織委員会公式ガイド 情報提供 ◇東京大会
平成31年度		
平成32年度		

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 210	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 210

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
138～ 139	2 総務費	1 総務管理費	23 スポーツキャン プ等誘致 費	1-2	ラグビーワールドカ ップキャンプ誘致推進費	千円 5,183

1 概 要

ラグビーワールドカップ2019における各国選手団のキャンプを長崎市に誘致することで、長崎市のスポーツ振興を図るとともに、世界のトップ選手と市民との触れ合いなどを通じた国際交流を行い、地域活性化につなげるため、長崎市ラグビーキャンプ誘致委員会へのキャンプ誘致業務に係る市負担金等を計上するもの。

2 事業内容

(1) 長崎市キャンプ誘致委員会への市負担金 4,654千円

ア ラグビーワールドカップ2019事前キャンプ支援業務 3,240千円

(ア) 事前キャンプ支援 …スコットランドラグビー協会との事前キャンプの日程・スケジュール調整、仮設トレーニング環境及び機器に関する調整、警備・医療体制のサポートなど

(イ) 交流事業支援 …年次交流事業のサポート(ラグビー教室、相互派遣事業など)

(ウ) 情報収集、提供 …スコットランドラグビー協会の継続的な情報収集及びラグビー全般に係る世界情勢の情報収集、提供

【参考】ラグビーワールドカップ2019事前キャンプ支援業務(平成28年1月～平成31年9月)

うち、債務負担行為 16,200千円(平成29年度～平成31年度)

イ スコットランドラグビー協会視察受入業務 1,414千円

(ア) スコットランド代表コーチングスタッフ4人の視察アテンド

(イ) 歓迎レセプションの開催

(2) 大会組織委員会との協議等に係る経費 529千円

ア 大会組織委員会、日本ラグビー協会への働きかけに伴う旅費 419千円

イ その他事務費 110千円

(3) 今後のスケジュール(予定)

区分	事前キャンプ	公認キャンプ
平成29年度	交流事業の実施	「公認チームキャンプ候補地」選定 公認チームキャンプ地視察受入 ⇒以後、順次「公認キャンプ地」決定
平成30年度	交流事業の実施	
平成31年度	ラグビーワールドカップ2019日本大会におけるキャンプの実施 (キャンプチームサポート、歓迎レセプションの開催、交流事業の開催)	

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 5,183	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 5,183

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
138～ 139	2 総務費	1 総務管理費	23 スポーツキャン プ等誘致 費	1-3	ラグビーワールドカッ プキャンプ交流事業費	千円 1,227

1 概 要

ラグビーワールドカップ 2019 日本大会において、事前キャンプが決定しているスコットランドとの交流事業を行い、国際性を有する青少年の健全育成及びスコットランド代表チームを市全体で歓迎するための機運の醸成を図る。

また、長崎市ラグビーキャンプ誘致委員会への交流事業実施に係る市負担金を計上するもの。

2 事業内容

(1) 機運醸成のための消耗品等購入費 742千円

スコットランド国旗・手旗、のぼり旗・ポール、看板・横断幕
公用車等貼付用啓発マグネット

(2) スコットランド派遣受入事業 485千円

スコットランドの子どもたちの派遣受入を行い、長崎選抜チームとの合同練習や交流試合を通じた競技力の向上、青少年の健全育成及び2019年に向けての機運醸成を図る。

【日 程】平成30年8月頃

区分	実施内容
1日目	長崎空港での歓迎セレモニー
2日目	長崎県選抜チームとの合同練習、原爆資料館見学
3日目	長崎県選抜チームとの合同練習、施設見学(軍艦島・グラバー園等)
4日目	長崎県選抜チームとの交流試合
5日目	ホストファミリーとの交流(フリー)
6日目	長崎空港へ送迎

※参考 スコットランドラグビー協会(SRU)とのこれまでの交流

年月	実施内容
H28.6	SRUのコーチ・選手による「こどもラグビー教室」の開催、学校訪問
H28.8	県中学ラグビー選抜チームをスコットランドに派遣(市内から15人)
H28.10	SRUから市立小中学校へラグビーボール110個の寄贈
H28.11	SRUから「長崎タータン」のデザイン寄贈
H29.5	SRUの役員・元選手による「こどもラグビー教室」の開催、学校訪問

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 1,227	千円 613	千円 -	千円 -	千円 -	千円 614

※地方創生推進交付金

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
198~ 199	4 衛生費	1 保健衛生費	10 火葬場費	3-1	【単独】火葬場施設 整備事業費 火葬炉改修ほか	千円 30,100

1 概 要

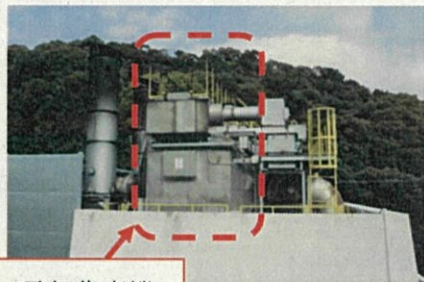
火葬炉改修、電気集塵機改修及び焼骨台車製作について、火葬場の安定した運営のために年次計画に基づいて整備を行うとともに、経年劣化した設備の改修工事等を行う。

2 事業内容

(1) 火葬炉改修（年次計画により2炉） 14,500千円

(2) 電気集塵機改修（年次計画により2系統・4炉分） 14,000千円

火葬する際に発生する煙を浄化する電気集塵機が、劣化しているため改修する。



電気集塵機



（全 景）

(3) 焼骨台車製作業務委託（年次計画により2台） 1,600千円

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 30,100	千円 -	千円 -	千円 27,000	千円 -	千円 3,100

※ 合併特例事業債 充当率 95%

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
310～ 311	10 教育費	7 保健体育費	3 体育振興費	1-6	V・ファーレン長崎応援 事業費	千円 8,000

1 概 要

ホームタウンを長崎市、諫早市を中心とする全県とし、「Jリーグで活動している「V・ファーレン長崎」のホームゲームを盛り上げることで、「みるスポーツ」を通して市民のスポーツへの関心を高め、市民が様々な形でスポーツに関わるきっかけを作る。

2 事業内容

今シーズンからJ1に昇格する「V・ファーレン長崎」のホームゲームに小中学生を招待し、ハイレベルなプロの試合観戦の場を提供することで、スポーツに関わるきっかけを作るとともに、ホームゲームにおいて長崎市の魅力発信を行うほか、県全体をホームタウンとしているV・ファーレン長崎を街全体で応援するための機運醸成を図る。

J1昇格に伴い、これまで以上に「みるスポーツ」を通じたスポーツへの関心の高まりが期待できるとともに、長崎市の魅力発信の面においても、メディア露出度が高いJ1で実施することで、より高い事業の効果が十分見込まれることから、事業を拡大し実施する。

(1) 長崎市民応援DAY実施業務 7,000千円

ア 事業内容

(ア) 招待人数 1,200組 2,400人

(イ) 抽選会 長崎市の特産品とV・ファーレン長崎のグッズを組合せた賞品を提供

(ウ) 長崎市PRブースの設置

(2) 長崎市の魅力発信の取組み 590千円

ア 大型ビジョンによる長崎市の観光PR映像の放映

イ アウェイサポーターへの特産品及び観光パンフレットの配布

(3) V・ファーレン長崎応援の機運醸成の取組み 410千円

ア のぼり・看板等の作製・設置

イ V・ファーレン長崎マスコット「ヴィヴィくん」の市イベントへの招聘

(4) 過去3年の実施状況

年度	当選者	応募組	当選組	当選倍率
平成29年度	1,550人	1,772組	775組	2.29
平成28年度	1,500人	1,379組	750組	1.84
平成27年度	1,500人	1,680組	750組	2.24

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 8,000	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 8,000

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
312～ 313	10 教育費	7 保健体育費	3 体育振興費	3-1	平和マラソン準備費	千円 8,861

1 概 要

被爆75周年を迎える平成32年に、平和をテーマにフルマラソン大会として「(仮称)長崎平和マラソン」を開催し、被爆地長崎から核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現に向けたメッセージを発信するとともに、長崎市のスポーツの振興を図り、併せてスポーツを通じた交流人口の拡大、地域経済の活性化につなげる。

2 事業内容及び事業費内訳

(仮称)長崎平和マラソンの大会開催のため、長崎市陸上競技協会や長崎平和推進協会などの関係団体・機関から構成される実行委員会を設立し、大会の円滑な開催・運営を図るため、1万人規模の大会の運営実績、ノウハウを有する事業者にて大会のコーディネート業務を委託しながら、基本計画等の策定及び関係機関等との調整を進める。

(1)大会概要(案)

ア 開 催 日：平成32年(2020年)11月29日(日)

イ 競 技 種 目：フルマラソン ※ファンランなども検討

ウ コ ー ス：長崎市営陸上競技場周辺をスタート・フィニッシュとする長崎港
周回コース

エ 定 員：最大10,000人

オ 全体事業費(概算)：2億3,976万3千円(うち市負担額 1億2,976万3千円)

*全体事業費(概算)の内訳 【参加者数1万人、参加料1万円で見込む】

	全体事業費	年度別 内訳		
		平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費	239,763千円	8,861千円	20,444千円	210,458千円
1 広報費	15,000千円	80千円	4,713千円	10,207千円
2 競技運営費	138,697千円	180千円	2,180千円	136,337千円
3 安全対策費	31,677千円	—	—	31,677千円
4 関連イベント費	5,000千円	—	—	5,000千円
5 業者コーディネート費	27,000千円	2,692千円	8,108千円	16,200千円
6 事務局費	21,361千円	4,881千円	5,443千円	11,037千円
7 事務経費(実委設立まで)	1,028千円	1,028千円	—	—
収入	239,763千円	8,861千円	20,444千円	210,458千円
8 市負担(実委負担金等)	129,763千円	8,861千円	20,444千円	100,458千円
9 参加料	100,000千円	—	—	100,000千円
10 協賛金	10,000千円	—	—	10,000千円

(2)30年度事業費 8,861千円

ア 実行委員会負担金 7,833千円

(仮称)長崎平和マラソン実行委員会の事業実施に要する運営経費

【主な内容】コーディネート業務委託費 2,692千円

(H31年度債務負担:8,108千円)

(H32年度債務負担:16,200千円)

事務局費(消耗品費ほか)5,141千円

イ 事務費 1,028千円

3 全体スケジュール(予定)

平成30年7月頃 実行委員会設立総会、第1回総会の開催

平成30年8月～ 基本計画・実施計画の策定

平成31年9月～ 各業務の詳細計画、運営マニュアルの作成

平成32年11月29日 (仮称)長崎平和マラソン開催

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
8,861	—	—	—	—	8,861

5 (仮称)長崎平和マラソン
 コース (案) 長崎港周回コース



債務負担行為		期 間	限度額 (設定額)
ページ	事 項		
12	平和マラソン推進費負担	平成31年度から 平成32年度まで	千円 24,308

1 債務負担行為の目的

「(仮称)長崎平和マラソン」の開催にあたっては、ベイサイドマラソンでのノウハウを生かしながら、1万人規模のフルマラソン大会を円滑に運営・開催するためにも、同規模の運営実績とノウハウを有する事業者から、競技運営や医療体制などについての継続的な指導・助言及び各種支援を得る必要がある。そのため、(仮称)長崎平和マラソン実行委員会に対する負担金のうち、平成31年度から平成32年度までのコーディネート業務委託にかかる経費について、債務負担行為の設定を行うもの。

2 債務負担行為限度額の内訳

(1) 限度額の年度内訳

【単位：千円】

平成31年度	平成32年度	合 計
8,108	16,200	24,308

(2) 限度額の積算内訳

【単位：千円】

	平成31年度	平成32年度	
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大会開催までの総合調整 ・業務統括マネージメント ・各業務の指導、助言 ・実施計画の策定支援 ・個別計画の作成及び作成支援 ・運営マニュアルの作成及び作成支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・大会開催までの総合調整 ・業務統括マネージメント ・各業務の指導、助言 ・個別計画の作成及び作成支援 ・運営マニュアルの作成及び作成支援 ・大会当日の運営支援 ・大会後の検証 	合 計
限度額	8,108	16,200	24,308

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 24,308	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 24,308

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
312～ 313	10 教育費	7 保健体育費	4 体育施設費	3-1	【単独】体育施設整備 事業費 土井首中学校運動場 夜間照明設備改修	千円 21,300

1 概 要

土井首中学校運動場の夜間照明設備の改修工事を行い、利用環境の整備を図る。

2 事業内容

学校開放で使用する土井首中学校運動場の夜間照明設備について、経年劣化に伴い、器具の落下の可能性があることから、投光器架台及び電撃殺虫器の取替、また、水銀灯のLED照明化を行うもの。

3 設備等概要

- (1) 建築年月 昭和58年3月
(2) 設 備 投光器架台 7基
投光器 28個
電撃殺虫器 5個
(3) 利用者数 2,402人、86件(H28年度)

4 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 21,300	千円 -	千円 -	千円 15,900	千円 -	千円 5,400

※ 一般単独事業債 充当率 75%